



もろきた通信

佐賀市立諸富北小学校
学校だより No.4
令和6年6月12日(水)
校長 石田 亮子

学校教育目標 < 夢をもち ふるさとを大切に思う児童の育成 >

フリー参観 児童引き渡し訓練 ありがとうございました

6月9日(日)のフリー参観には、多数ご来校いただき、ありがとうございました。子どもたちの学習の様子はいかがだったでしょうか。地域の方々からは、「落ち着いて学習している。」「楽しそうに勉強している。」などというご感想をたくさんいただきました。

今回のフリー参観では、担任の授業だけでなく、級外の授業、少人数の授業、英語専科・理科専科の授業、養護教諭との授業など、様々な授業を見ていただきました。それぞれの職員が、専門性を生かし、子どもたちの実態に応じて授業を展開しました。普段の学校生活はもちろんですが、授業においても多くの職員が子どもたちと関わっています。また、どの学級も「ふれあい道徳」として道徳の授業を公開しました。保護者の皆様や地域の方々に直接参加をしていただく(意見を聞く)授業もありました。ご協力いただきありがとうございました。さらに、2年生は、野菜の苗植えを教えていただいた「畑の先生」でいらっしゃる見守り隊の古賀様に授業に入ってもらい、夏野菜の観察を一緒に行っていました。

午後は、児童引き渡し訓練を行いました。今回は特に大きな混乱もなく、無事に訓練を終えることができました。ありがとうございました。本当の緊急時は、保護者の方がお迎えに来ていただくまで子どもたちは待機させます。また、保護者の方以外のご家族(おじい様やおばあ様など)がお迎えに来られることもあるかと思えます。敷地内一方通行であることや教室まで迎えに行くことなど、引き渡しの方法についてお伝えいただきますようお願いします。(ホームページにも掲載しています。)



<1年生：ふれあい道徳>



<2年生：生活科 地域の方と>



<3年生：理科 級外授業>



<4年生：外国語活動 専科・ALT>



<5年生：学活 養護教諭と>



<6年生：理科 専科>

全校人権集会を行いました。

5月22日（水）5時間目に全校人権集会を行いました。特別支援学級の担任が「人権」についてわかりやすく説明した後、本校の特別支援学級「おおぞら学級」のことについて話をしました。なぜ、おおぞら学級で勉強しているのか、どんなことを学習しているのかなど、丁寧に伝えました。子どもたちはみんな真剣な表情をして話を聞いていました。大変うれしく思いました。一人一人が互いの違いを理解し、尊重して、共に助け合いながら生きていける子どもたちに育ててほしいと願っています。



<「人権」とは>

<「おおぞら学級」のお友だちについて>

<おおぞら学級 自立活動>

服装について確認しました

5月29日（水）の全校昼会において、登校の服装について全校児童で確認をしました。本校の通学服は私服（自由服）ではありますが、子どもたちの安全を守るために、ある程度の約束をしています。特に夏場は、防犯の観点から、肩出しシャツや肌が透けて見えるようなシャツ、短すぎるショートパンツ、ズボンをはいていないと思われそうなオーバーシャツ、などについては、学校以外で着用するように話しています。保護者の皆様にもご理解いただき、大人全員で子どもたちの安全を守っていきたくと考えています。ご協力のほどよろしく願いいたします。

JRC 登録式を行いました

6月5日（水）の5時間目に、青少年赤十字 JRC の登録式を体育館で行いました。まず、講師にお迎えした日本赤十字社佐賀県支部の秋山芳美先生から青少年赤十字の設立や目的、みんなにできることなどをお話していただきました。次に、各学級から代表者が出て署名を行い、そのあと教室に戻って全員が署名を行いました。

青少年赤十字は、児童・生徒が赤十字の精神に基づいて活動することを目的としています。その日本赤十字社の創立者はお隣の町、川副町出身である佐野常民氏です。子どもたちが赤十字をさらに身近に感じることができるよう、活動を工夫していきたくと思います。



気づき 考え 実行する

青少年赤十字での
合い言葉